

寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail jyurakusou@futabakai.or.jp

第53号



写真提供 小川正人

事業報告・決算報告
抜粋

少欲知足と精進

双葉会常務理事
佐藤泰信

お釈迦様は、弟子に對して欲望の多い人は利益を求める氣持しが多いので、苦しみ悩むことも多い。欲の少ない人は求めることも欲へつらつて人の好意を欲しがることがない。それが故心が平らかで憂いと恐れがなく、静けさがある。苦しみ悩みを解決したいなら、足るを知ることです。足るを知れば、地面に寝ていても安樂で、物はなくとも心は豊かです。満ち足りない人は、物があつても心は貧しく、それは欲望に引きずられてしまうからです。これを少欲知足と言うのです。また勤め勵んで心をこめて進む努力をすれば物事に困難と言ふことはない。わざかな水が常に流れ石に穴が開くようなもので、心を込めて進む努力を精進といいます。古今人は欲望からなかなか抜け出すことができませんし、少しの努力で大きな物を得ようとします。私たちには少欲知足と精進を絶えず心に持ち続け望ることが大事なことと思ひ知らされます。道元禪師は「この心あなたがちに切なるものとげずと云ふことなきなり」と教えていました。この心が強く切実なものは、目的を遂げる。大きな目標に向かい心の底から精進すれば願いは現実のものとなるということです。このことを法人の保育施設では、わかりやすく教えます。介護施設や診療所では心を込めます。このことを忘れずに従事したいと思ひます。

拠点区分資金収支計算書

(Ⅱ) 平成26年1月1日(Ⅲ) 平成26年3月31日 (単位:円)	
勘定科目	決算額合計
本業活動	
事業活動取入計(1)	791,274,829
事業活動支出計(2)	788,920,458
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,354,371
施設整備	
施設整備取入計(4)	4,400,000
施設整備支出計(5)	44,588,485
施設整備資金収支差額(6)=(4)-(5)	-40,188,485
その他活動	
その他の活動による取入計(7)	8,593,942
その他の活動による支出計(8)	15,015,022
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-6,421,080
予算盈(10)	0
当期未支払資金残高(11)	-44,255,194
前期未支払資金残高(12)	445,515,870
当期未支払資金残高(11)+(12)	401,260,676

拠点区分貸借対照表

平成26年3月31日 (単位:円)

資産の部	負債の部		
	当年度末	当年度末	
活動資産	440,655,124	活動負債	71,612,656
固定資産	1,684,858,486	固定負債	219,103,338
基準財産	1,583,733,841		
その他の固定資産	101,124,625	負債の総合計	290,715,994
		純資産の部	
		基本金	62,081,323
		固定賃金等特別積立金	924,684,174
		その他の積立金	14,000,000
		次期路線活動取支差額	834,032,099
		純資産の部合計	1,834,797,596
資産の部合計	2,125,513,590	純資産及び純資産の部合計	2,125,513,590

*会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。

栄養課からの一言

梅雨入りしてからの毎日、大雨の日が多く1週間で1か月分の降雨量になった地域もあります。

7月に入ると梅雨明けが待ち遠しい日々でございます。お食事では梅雨のジメジメを吹き飛ばせるような料理やデザートを御用意して少しでも楽しんでいただける様に工夫しております。

今回の栄養課スタッフ紹介は、平成24年4月入社と同時に寿楽荘勤務されている茨城県出身の栄養士さんで、利用者への訪問時は優しい笑顔で毎日頑張っています。



株式会社グランティック 高橋わかな(たかはし わかな)

私は今年で3年目になりますが、振り返りますと奥多摩の四季の移り変わりと共にたくさんの思い出が蘇ります。職員様、利用者様から、どのような食事が食べやすく美味しいくなるか等、栄養面はもちろんのことですが利用者様とのふれあいから始まる必要な事も学ばさせていただいております。

「美味しいかった」「いつもありがとう」等と、お声をかけていただいた時には大変嬉しく、やってきて良かったと感じます。行事や料理に関して貴重な御意見や御希望をいただいたいした時には、お応えできるように工夫努力を重ねております。

また、寿楽荘様では自然豊かな環境ならではの経験を数多くさせていただきました。

その季節感を、たくさん感じていただける食事にひとりでも多くの方が興味を持って楽しめる献立提供をしていきたいと思います。食事と栄養という観点から、毎日食べていただく食事の中で利用者様に如何に美味しい気持ちよく食べていただけるかを追求し、おもてなしの心を持って、これからも精進して参りますので宜しくお願ひ申し上げます。

寿楽荘事業報告抜粋

今年度は、新たに副主任制度を導入、円滑な職種間の連携がとれるよう体制強化に取り組みサービスの質の向上に取り組みました。

慢性化しつつある介護・看護職員の欠員については、従来どおりの町内居住者の雇用優遇を推進するとともに、初任給の見直し、資格取得支援強化(介護福祉士7名増)、専門職の育成(キャリア段位制度アセッサー4名・第1種衛生管理者1名)に取り組んでいるところであります。再雇用者の処遇改善と並行して継続し組織体制の整備に努めています。

さらには第三者評価の利用者・ご家族の意見、施設内の懇談会の意見等を業務に反映できるよう各種会議、各委員会を通じ徹底を図りました。また、創立時よりの理念・目標の周知を図り、協調性と信頼感を育むべく新任・現任研修を核とした研修規程の施行・キャリア段位制度の導入に向け取り組んでいるところです。

稼働率については、目標値、本体施設98%、ショート100%に対し、本体施設93.2%、ショート151.5%の結果となり、施設については昨年同等、ショートについては12.7%増の実績を残すことができ、職員の柔軟な受入態勢を大いに評価するところです。本体施設の-4.7%については、入院者数の増であり、今後はこのような空床ベッドをショートに活用できるよう空床型ベッドの増床を検討していきます。

『臨時福祉給付金について』

国の施策である「臨時福祉給付金」に関する奥多摩町からの案内(申請書・請求書含む)を同封させていただきました。

ご家族が申請手続きをされる場合は、記入例を参考に必要事項をご記入のうえ直接奥多摩町役場福祉保健課福祉係へご提出ください。

「年金額確定通知書」の記載内容に関しては、寿楽荘へお問い合わせください。

申請の際のご本人現住所欄は「奥多摩町海沢497番地寿楽荘 電話0428-83-2338」となります。

施設での申請手続きを希望される場合は、どなたの申請書なのかがわかるよう“1.申請・受給者”欄へ“寿楽荘利用者の方のお名前”をご記入のうえご返送ください。(封書のご家族名だけでは分かりかねる場合がありますのでご注意ください。)

直接寿楽荘へお持ちいただく場合は、事務所へご提出ください。但し、土・日曜、祝日はお問い合わせ内容にお答えできない場合がありますのでご了承ください。申請手続きの代行を依頼される場合、受取口座は施設預かりとなっておりますご本人通帳となります。

約100名の方へご案内をお送りしております都合上、施設での手続き代行受付を7月31日までとさせていただきます。

※同封されていない場合は、

- ・平成26年1月1日現在 施設住所ではない。
- ・支給対象外となっている。

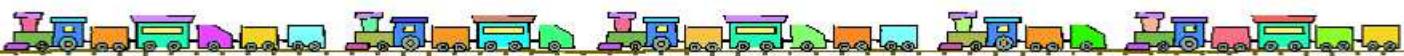
などが理由として考えられます。ご本人の属する世帯の課税状況をお確かめいただくか、平成26年1月1日以降にご入所いただいている方につきましては、前居住を所管する自治体へお問い合わせください。



4月15日 『花見ハイク』
奥多摩湖の桜を満喫し、利用者の方は楽しい一日を過ごされました。



毎月、行なわれている行事の一つ『喫茶会』。利用者の皆様は大変楽しみにされております。



リハビリ室より



リハビリ職員紹介

4月からリハビリ職員のメンバーが増えましたのでご紹介します。更に利用者のリハビリの充実が図れる様に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



4月より、介護職から機能訓練室主任として異動命令をいただいた三富隆行です。
介護職として長年仕事をしてきましたが、リハビリの仕事に関しては全く初めてであり、不安もありますが、これからも利用者の方の多くの笑顔に出会える様今までの経験を生かして努めていきたいと思っていますので、よろしくお願ひ致します。



新しく入りました、マサージ師の久保美紗です。利用者の方に喜んでいただける様頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

『マス釣り』再開のお知らせ

近隣のマス釣り場の閉鎖に伴い実施しておりませんでしたが、マス釣り場の営業再開を受け、マス釣り行事は利用者の皆様も楽しんでいたことから再開することとなりました。

10月の開催を目指し企画・準備をすすめてまいります。ご家族の参加も大歓迎です。



「第4回ご家族向けの総合座談会」のご案内

昨年、厚生労働省より認知症の人の数は、認知症予備軍も含め800万人いるとの発表がありました。また認知症の行方不明者の数も年間、約1万人にも上るといわれており、決して他人事ではありません。

認知症ケア専門士により、認知症の症状や接するときの心構えなど、認知症に関する適切な知識を持って頂くことを目的に、「第4回ご家族向けの認知症講座」を予定しております。

平成26年11月16日（日）午後2時から3時30分



利用者のご家族だけではなくお知り合いの方もお誘いいただいての参加をお待ちしております。

アジサイの咲く梅雨の季節となりました。生ものなど食事には十分注意して下さい。
ここ数年、春夏秋冬 気候の乱れがあります。人の人生も同様ではないでしょうか・・・。

◆編集後記◆

第2回カルタ大会のお知らせ（家族交流会）

8月30日（土）に第2回カルタ大会を行います。ぜひご家族の皆様もご参加いただき、夏の最後の思い出として利用者と共に楽しい時間をお過ごしください。

小さなお子様の参加も大歓迎です。



『寿樂莊 盆踊り 大会』

寿楽荘盆踊り大会を

8月3日(日) 18時30分~

予定しております。盆踊りは夕方からですが、日中は地元祭典の獅子舞など賑やかな一日になります。

※18時から奥多摩駅
↔寿楽荘間で随時送迎
バスを運行します。



『敬老感謝祭』

敬老感謝祭は 9月6日（土）を予定しています。

※ご家族皆様方の来荘をお待ちしております

9月	カルタ大会	外食会	スイカ割り	盆踊り
8月	外食会	スイカ割り	バス	買物

敬老感謝祭
彼岸供養
お月見会
買物バス
外食会



今後の行事予定